

令和4年度 学校経営計画書

石川県立飯田高等学校
校長 笹谷 聰 史

1 教育目標（目指す生徒像）

真理を探究し、高い知性と豊かな心を養い、積極・進取の精神をもった明朗快活で実践力のある誠実な人間を育成する。

2 中・長期的目標（経営方針）

（1）学校の現状

- ① 文武両道を校是として推し進め、教育目標に掲げる人材の育成を目指して教育活動を行っている。
- ② 地域の大多数の生徒の育成を担っており、生徒個々の適性や到達度に応じた学習指導や教育相談体制が求められている。
- ③ 普通コース・ビジネスコース併置の特性を踏まえ、生徒の多様な進路希望に応える指導・支援体制が必要である。
- ④ 部活動を通して礼儀や規範意識の向上を図りながら、ボランティア活動や地域行事への積極参加を通じて、地域に密着した学校作りを推進している。
- ⑤ 地元の中学校と連携を取り、中高接続を意識した学習指導の在り方を追求する取組を進めている。

（2）生徒に関する中・長期的目標

- ① 学びに向かう姿勢を自ら整え、自分の将来に対して前向きに歩み続けるための「生きる力」を身に付ける。
- ② 基礎・基本となる知識や技能の習得を基に、未知の課題への解決力（課題解決力）や協働して困難に立ち向かう力（協働力）を高める。
- ③ 礼儀正しく、互いの個性や能力を尊重し合い、故郷に誇りと愛着を持つとともにグローバルな視野も持ち合わせた地域貢献人材となる。

（3）教職員・学校組織等の望ましい在り方

- ① 各課、学年、教科間の連携を密接に取り、組織体としての学校教育力を高める。
- ② 全職員の経営参画意識により提案型思考で業務に取り組むとともに、主任層は積極的に指導・助言を行い創造的な学校運営を担う。
- ③ 学校公開やホームページ・広報誌等により適切な情報提供を行うとともに、地域の教育資源を活用した取組を積極的に進める。
- ④ ワークライフバランスを重視し、家庭や地域等に関わる時間を増やすことにより、教養溢れ人間性豊かな教育者となる。
- ⑤ あらゆる事象に対する危機対応力を高めるとともに、ICTを積極的に活用し、GIGAスクール構想に積極的に関わる。

3 今年度の重点目標

- （1）確かな学力の醸成のために、主体的・対話的で深い学びにより、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力を育成する。
- （2）生徒の人間関係力を育成することにより、円滑な社会生活を送る資質を養い、人間力を育む。
- （3）地元中学校や地域社会と連携した取組により、学力はもとより、様々な発想力や実践力を高める。
- （4）教職員自らが効率的な業務や指導法の改善により、ワークライフバランスを実現する。
- （5）GIGAスクール構想実現に向けて、個人の授業力向上とともに学校教育力を高める。